

## 保護者の方々へ

### やまびこバスターズ

#### ○ やまびこバスターズの目標

やまびこスケートの森を発信基地として、将来の夢オリンピック選手をこの地域から。スポーツマンシップを踏まえ、子供達の健全な人間形成を。

(やまびこバスターズ会則から抜粋)

#### ○ 目標を実現させるために

パスを重視するとともに、フォアチェック、バックチェックでパックを奪い、ゴールに殺到するスケATINGを中心とした、「人もパックも動くチーム」を目標とします。

ディフェンス面では、プレーヤーはマンツーマンを基本とし、インサイドキープの徹底を目標とし、ゴールキーパーは1発目を確実にブロックすることを目標とします。

#### ○ 練習等の参加におけるルール

##### 集合時間

- |              |                                        |
|--------------|----------------------------------------|
| ・通常練習        | 練習開始30分前                               |
| ・試合(大会、練習試合) | 試合前練習の開始1時間前(別に指定された時間があればその時間まで)控室に集合 |
| ・陸トレ         | 開始時間まで                                 |
| ・インライン       | 練習開始までに着替えてコートに立てるように                  |

##### 着替えについて

- ・可能な限り控室用意していただきますが、やむを得ずリンクサイドで着替える際は、選手が静かに着替えるように徹底してください(特にフィギアがリンクを使用している時)。

#### ○ 防具等について

防具を購入する際や管理していくことに関しての決まりごとがあります。競技上のルールによって決まっている部分もあるので、特に留意してください。

##### ヘルメットの色について

- ・競技ルールによりチームごとに色が決まっています。バスターズのチームカラーは「青」です。
- ・ヘルメットにテープ、シール等を張ることはかまいませんが、レフェリーが基本の色が判断できないと判断した場合は、そのシールを剥がすか、ヘルメットを交換

しなければなりません。(ルールの問題でなく、選手の資質の問題であると日ア連からの通達に記載されています。)常識の範囲内をお願いします。

#### パンツの色について

- ・パンツもヘルメット同様チームで色を揃えなければなりません。バスターズのカラーは「紺」です。

#### ユニフォームの名前について

- ・ユニフォームに入れる名前は必ずローマ字とし、姓又は名前のいずれかとなります。

#### スティック及びブレードテープ・ブレードシールの色について

- ・蛍光色にペイントされたスティック及びブレードテープ・ブレードシールは使用してはいけないうことになっています。(市販で蛍光色のものもありますので、購入の際にはショップに確認してください。)

#### マウスピースについて

- ・小中学生・高校生のカテゴリではマウスピースの使用は脳震盪予防のため、義務付けられています。練習中はもちろんですが、公式の大会ではマウスピースをしていないと出場できません。
- ・マウスピースはルール上オーダーメイドのものが推奨されていますが、市販のものでもかまわないことになっています。
- ・氷上に落ちた場合、発見できないと整氷車の破損につながる場合があるため、全体が白、肌色、透明のものは使用してはならないことになっています。

#### 防具の正しい着用について

- ・レフェリーは試合の前、整列後に選手が防具を正しく着用しているか確認することになっています。このとき正しく着用していないと、ベンチに警告が与えられます。試合が開始され、警告されたチームのいかなる選手でも、正しい着用について違反をした場合、その選手にミスコンダクトペナルティー(10分)が課せられます。
- ・具体的には、①ネックガードを着用しているか。②ヘルメットのあごひもがゆるくないか。(ゆるみは指1本が入る程度まで)③ユニフォームのすそがパンツの中に入っていないかどうか。
- ・レガード固定のため、ストッキングの上からビニールテープ等を巻く場合がありますが、この場合もヘルメットと同様、過剰のテープはレフェリーにより排除される場合があります。ストッキングのデザインが見た目変わらない程度にしましょう。これも日ア連からの通達によると、ルール上の問題よりも、選手本人の資質上の問題であると断じています。
- ・防具の管理は基本的に選手個人で行うことが基本です。防具を大切に使用する

よう家庭でも選手と話し合ってください。なお、注意してもらいたいことを挙げておきますので、参考にしてください。

スケートの研磨について スケートのエッジは使用する度に摩耗し、鋭さがなくなてきます。目安としては4~5回の練習で1回研磨。

スケートの靴ひもについて 靴ひもはめったに切れませんが、長期間使用すると、靴のハトメに接した部分から切れたり、まれに他の選手のエッジが当たって切れたりします。必ず予備の靴ひもを準備して防具バッグに入れておいてください。

スティックについて スティックの性能もここ2、3年で格段に向上し、あまり折れなくなりました。しかし、スティックは消耗品です。大会時には2本用意したいものです。高いスティックを買うよりは、安いものを2本用意した方が合理的だと思います。スティックやブレードのカーブが違っていると、シュートやパス、レシーブの感覚が全く異なります。

スケートやヘルメットのねじについて よく紛失するものが、スケートのエッジを止めるねじ(CCM、RBK、EASTON 等)やヘルメットのねじがあります。常に確認をし、防具バッグに工具を入れておくことと、場合によっては予備のねじを用意しておくことをお勧めします。

ブレードテープについて ブレードテープはスティックのブレードを保護し、長持ちさせるとともに、パックのブレードへの食いつきをよくする効果があります。ただし、使用とともに消耗しますので、定期的なメンテナンスが必要です。ゴム製で貼るタイプのは破れたり、はがれたりするまではメンテナンスフリーで使用できますが、テープ製のものより値段が3倍ほどすることがデメリットです。テープ製のもののは安いですが、3~4回の練習で貼り替えた方が良いです。

## ○ 貸出防具、ジャージについて

チームより貸し出された防具、試合用ジャージの管理について、以下のように定めます。

- (1) チーム所有の防具は、チームの氷上練習及び試合以外での使用は禁止です。また試合用ジャージに関しては、練習試合または試合以外での使用は禁止です。
- (2) 氷上での練習中または試合中、プレーによって起きた防具またはジャージの破損については、その責任を問いませんが、管理不徹底による破損または紛失と認められた場合、実費を弁償していただきます。
- (3) チーム所有のもので、紛失などしないよう管理を徹底してください。破損しそうな兆候がある防具に関しては早めに保護者会役員に相談し、対応を仰いでください。
- (4) 防具の貸出期間は入会后1年間です。期間内での返却にご協力ください。また、返却時は防具を出来る限り清潔な状態にしてから返却してください。

## ○ 他チーム等の練習参加について

バスターズの他クラスの練習に参加する際や、他のチームの練習に参加する際は、次のルールを守って、楽しくまた、上達するように努力をしてください。基本的に事故

や怪我を防止する観点、基本的なマナーからルールを作成してあります。

- (1) 中学生はいかなる場合も低学年の、高校生はいかなる場合も小学生の練習には参加できない。一つの練習枠に例えば低学年と高学年が練習している場合は、中学生はたとえ高学年の練習に参加するとしても、当該リンク内は低学年の練習でもあるため、中学生は参加できないこととなります。以降、一枠に2チームが練習している場合は、他のチームの選手は参加できませんので注意してください。
- (2) 中学生が高学年の練習に参加できる場合は、スキルアップ等のために、高学年の練習に参加してもよいと中学・高学年の両監督が許可した者に限る。
- (3) 4年生が低学年の練習に参加する場合は、スキルアップ等のために、低学年の練習に参加してもよいと高学年・低学年の両監督が許可した者に限る。
- (4) 6年生が中学の練習に参加できる場合は、中学の練習に耐えるスキルをもっていると高学年の監督が認め、中学の監督が許可した者に限る。
- (5) 低学年はいかなる場合も中学生の練習には参加できない。
- (6) 3年生が高学年の練習に参加できる場合は、高学年の練習に耐えるスキルをもっていると低学年の監督が認め、高学年の監督が許可した者に限る。
- (7) 他チームの練習に参加する際は事前に自分の所属するチームの監督に了解を得ておくこと。
- (8) それぞれの監督が指名又は了解した者であっても、練習に参加する場合はその参加しようとする練習を所管するクラス又はチームの監督の許可を得なければならない。
- (9) 上記(8)に規定する申出は氷上に出る前に選手本人が行うもととする。なお、この場合に監督が不在の場合はコーチに対して申出を行うことができる。他チームの場合はそのチームの指示に従い申出をすること。
- (10) 一旦参加の許可を得た場合でも、練習内容等により途中から参加を制限された場合はその指示に従うこと。
- (11) 氷上に出ても良いので、監督、コーチ及び参加させてもらうクラスの選手に「ビジターです。よろしくお願いします。」と大きな声であいさつをすること。
- (12) 練習の開始時間に絶対に遅れないこと。開始時間に間に合わない場合は、理由の如何によらず、参加を認めない。
- (13) 練習終了後は、必ず「ビジターありがとうございました。」と全員にあいさつをし、パックの片付け等を手伝うこと。
- (14) 監督が選手に依頼して練習に出てもらう場合はこの限りではない。(10-13は守ってください。)

## ○ 一般滑走時の注意事項について

一般滑走はチームの活動ではありませんが、バスターズ選手の一般滑走時ひとりひとりのマナーが周りから見られて、良い行いも悪い行いもチームへの印象につながることを意識してください。

特にホームリンク(やまびこアイスアリーナ)での一般滑走について、やまびこアイスアリーナや一般滑走者の迷惑や妨げにならないよう注意してください。

原則として以下禁止事項とします。

- ・グローブを含む全てのアイスホッケーの防具を着用しての一般滑走は禁止です。
- ・逆走、横切り、鬼ごっこ等は禁止です。
- ・リンク上に物(パイロン・グローブ)を置いてのスケーティング練習は禁止です。

以上